

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 3 年度事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会
理事長 井上 隆

1 事業の成果 以下の事業を実施しました

当団体は里山環境保全を第一に取り組んでいますので大きな営利を目的としていませんが、事業を行って行く上での必要な消耗品等を準備するために竹製品等の製造・販売を行う活動も取り入れ、今年度事業も無事終了することができました。また、竹田市からの交付金（里山環境整備事業）と里山再生事業（新規）の受注事業費を受けることが出来、作業員（2名）を雇用し長期間にわたり里山整備活動や竹楽事業に大きな役割を果たしてもらったことが出来ました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (円)
『もみじフェスタたけた竹灯籠「竹楽」』のイベント事業	新型コロナウイルス感染状況をみながら実施に向けて協議を幾度となく重ね、8月以降デルタ株による第5波が全国的に拡大したことを受け中止を決定した。しかし、「竹楽の美しい景色と里山を子どもたちに残し続けたい」という次世代に向けてのメッセージを発信し続けるため、2年連続中止ではなく新型コロナウイルス感染症対策を施した上で、原点ともいえる竹の灯りだけを楽しむ「市民竹楽」を開催した。例年のような屋台などの出店や音楽イベントもない夜のとばりが下りる中、竹灯りが醸し出す一幅の南画を彷彿させる幻想的な光を求め、2年ぶりとなる竹の灯りを楽しみに多くの方に足を運んで頂くことができました。また、市民竹楽を開催する上で、例年通り多くのボランティア団体の皆様方にご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。	11月 20・21	城下町界限	500	地域住民 不特定多数	13,284,990
環境保全に関する研究 と提案事業	子ども達に身近な里山の自然に触れ、その学びの場から自然やそこに住む動植物を大切にすることを養うことを目的に年2回開催しており、今年も大分県の森林環境税の補助を受け8月と12月にそれぞれ開催した。 8月は九重野地区（緩木神社周辺）で植物観察や竹を素材としたものづくり体験やエノハの掴み取りなどを行い、12月は正月飾りである門松とクリスマスグッズを自然素材などを利用し、親子で楽しく手作りしていただく体験教室を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より参加人数は少なかったが、最後まで楽しく教室を終えることができた。	8月19日 12月25日 9月～ 12月 10月2日 2月6日 通年	竹田市九重野 竹田市竹田 竹田市会々 竹田市久住 竹田市竹田他	33 20 3 90 60 3	地域住民 不特定多数	2,784,704

	<p>竹田市からの交付金で作業員2名を雇用し、里山環境整備事業を行った。総合運動公園周辺や市民竹楽の準備等に従事してもらうことができた。</p> <p>また、竹田市や一般の方より里山の整備事業の委託を受け、岡城周辺や歴史文化館など城下町界隈や市外に至るまで整備事業に取り組んだ。</p>					
各種媒体による広報と情報発信事業	<p>Facebook やインスタグラムなど SNS を利用し情報発信に努めた。また、竹田市や竹田市観光ツーリズム協会と連携し、Web サイトでも「市民竹楽」に関する情報を掲載して頂いた。</p> <p>当法人のHP も完成したことにより、各種情報を適宜に発信できるよう取り組みたい。</p>	通年		10	不特定多数	258,500
竹や竹炭を素材にした商品開発、販売事業	<p>竹楽で使用した竹竹籠をカトラリーなどに加工し販売するため、別府市の竹工芸センターでの研修や城内連携事業でカトラリー販売に向けてのパッケージングなどの打ち合わせを行った。まだ販売まで時間を要するが、竹田市観光ツーリズム協会主催モニターツアーで竹箸づくり体験を行い大変好評を頂くことができ、販売に限らずツアー等で随時ものづくり体験の受け入れができるよう考えたい。</p>	通年		3		995,500
① ～⑤に関する文化振興事業	<p>音楽イベントについては、新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止した。</p> <p>当法人の取り組みを紹介する「里山保全館」については、11月8日～14日の一週間、竹田市歴史文化館「由学館」市民ギャラリーにおいて移動里山保全館として開設した。また市民竹楽においても竹田市城下町交流プラザ多目的ホールで開設し竹の種類や産業連関に関する取り組みを紹介した。</p>	<p>11月8～14日</p> <p>11月20～21日</p>	竹田市竹田	10	地域住民 不特定多数	4,800
						17,328,494

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和3年度 活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常利益		
1. 受取会費		219,000
正会員受取会費	219,000	
賛助会員受取会費	0	
2. 受取寄附金		1,350,408
受取寄附金	1,350,408	
3. 受取助成金等		18,351,427
受取民間助成金	200,000	
受取補助金	18,151,427	
4. 事業収益		368,800
売上高	368,800	
5. その他収益		99,447
受取利息	18	
雑収益	99,429	
繰入金	0	
経常収益計		20,389,082
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	3,990,600	
給料手当	3,990,600	
福利厚生費	0	
(2) その他経費	13,337,894	
売上原価	0	
会議費	15,000	
委託費	10,958,000	
諸謝金	140,000	
宣伝広告費	258,500	
通信運搬費	99,073	
備品消耗品費	0	
旅費交通費	0	
事務消耗品費	43,533	
作業消耗品費	657,620	
修繕費	17,500	
食糧費	159,508	

水道光熱費	43,148		
賃借料	95,085		
保険料	198,163		
車両費	204,341		
雑費	19,855		
接待交際費	406,349		
支払利息	15,369		
租税公課	6,850		
事業費計		17,328,494	
2. 管理費			
売上原価	0		
諸謝金	55,000		
印刷製本費	0		
会議費	5,000		
車両費	0		
通信運搬費	65,846		
事務消耗品費	39,868		
備品消耗品費	0		
作業消耗品費	0		
旅費	0		
修繕費	0		
食糧費	0		
水道光熱費	0		
賃借料	0		
接待交際費	23,047		
保険料	0		
租税公課	9,100		
負担金	0		
委託金	120,000		
雑費	880		
管理費計		318,741	
経常費用計			17,647,235
当期経常増減額			2,741,847
税引前当期正味財産増減額			2,741,847
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			2,670,847
前期繰越正味財産額			3,538,615
次期繰越正味財産額			6,209,462

(法第 28 条第 1 項「前事業年度の計算書類」(貸借対照表))

令和3年度 貸借対照表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	3,983,839	未払金	45,550
商 品	233,073	預り金	12,500
未収入金	2,050,600	手形借入金	0
		負債の部合計	58,050
		純 資 産 の 部	
		【株主資本】	
		利益剰余金	2,670,847
		前年度繰越利益剰余金	3,538,615
		純 資 産 の 部 合 計	6,209,462
資 産 の 部 合 計	6,267,512	負 債 及 び 純 資 産 合 計	6,267,512

(法第 28 条第 1 項「前事業年度の計算書類」(財産目録))

令和 3 年度 財産目録

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人里山保全竹活用百人会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
大分銀行普通預金	3,859,819		
豊和銀行竹田支店	62,008		
県信用組合普通預金	55,012		
郵便局当座預金	7,000		
商品在庫	233,073		
未収入金	2,050,600		
流動資産合計		6,267,512	
2. 固定資産		0	
資産合計			6,267,512
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	45,550		
預り金	12,500		
手形借入金	0		
流動負債合計		58,050	
2. 固定負債		0	
負債合計			58,050
正味財産			6,209,462
負債及び正味財産合計			6,267,512